

## 麻生区区民会議 第 11 回環境部会

(議事要旨)

1. 日 時 平成 22 年 1 月 22 日 (金) 午前 10 時から午前 11 時 50 分まで
2. 場 所 麻生区役所第 5 会議室
3. 出席者 天野委員、市川委員、伊藤委員、碓井委員、梶委員、神本委員、山崎委員、  
渡邊委員  
(事務局) 荻原企画課長、稲葉
4. 傍聴者 0 人

まず事務局から資料説明を行い、その後、議事について審議を行った。

### 1 調査審議課題について

#### 【区民会議フォーラムについて】

○環境部会に割り当てられている当日の役割分担(案内係)は、梶委員(2階ロビー入口)、碓井委員(4階エレベーター前)になった。

○当日の発表資料について内容を確認、意見交換を行った。

(主な意見)

- ・「地産地消フォーラム」と「環境家計簿」について、区民会議としての関わり方と資料の分量の比重が合っていない。地産地消フォーラムを充実させるべき。
- ・環境家計簿のページは削除して、地産地消フォーラムを 2 ページ分とし、直売会や生ごみ写真展について載せるのはどうか。
- ・生ごみ写真展の説明キャプションには、作品の数も明示してほしい。

修正点は、1 月 27 日(水)までに事務局へ連絡することになった。

#### 【第 2 期区民会議報告書について】

○事務局から報告書の概要について説明を行った。

(主な意見)

- ・第 2 期終了後に環境に関する研究会を立ち上げることにについて「今後の期待」として提言したい。
- ・生ごみ写真展は、もともとはコンクール開催を考えていた。今後、コンクールへ発展させるためにも記載したほうがいいのではないか。
- ・「提言」ではなく、第 3 期への引継事項でもいい。

報告書の内容については各自確認をし、次回の部会で意見交換を行うこととした。

【生ごみリサイクルと地産地消フォーラムの総括について】

○11月29日に実施したフォーラムについて、環境部会として総括を行った。(フォーラム実施後に本会議が先に開催されたため、部会では総括できていなかった)

(主な意見)

- ・直売所は、市民館利用者も多く来て、相乗効果があった。
- ・予想外の多くの参加者はうれしい驚きだったが、資料が足りなくなり、委員まで行き届かなかったのが残念。
- ・興味のある人が多いテーマなのがわかった。地域とテーマをいかにつなげるか、一般の人がどれだけ関われるかが大事な課題。
- ・地道に活動している団体が脚光を浴び、表舞台に立てたのがよかった。JAとの連携をうれしく思っている団体も多い。だから最後は要望まで出てきた。
- ・アンケートを見ても大好評だった。区民会議にはいろんな団体から委員が集まっているので相互協力につながった。それがフォーラムの意義だ。
- ・基調講演と事例発表、ディスカッションの合間の時間が短くて、パネルをゆっくり見られない人が多かったのが残念だった。

●麻生区エコカルテについては、現状の進み具合について事務局から報告した。

## 2 その他

次回日程は2月22日(月)午後1時30分から第3会議室で行うこととなった。

3月14日に中原市民館で行われる区民会議交流会について案内した。

2月4日13時～区民会議フォーラムに向けた事務作業が行われる。